

あきる野市教育委員会 2 月定例会会議録

- 1 開催日 令和 6 年 2 月 2 1 日（水）
- 2 開催時刻 午後 2 時 0 0 分
- 3 終了時刻 午後 2 時 1 8 分
- 4 場所 あきる野市役所 5 階 5 0 5 会議室
- 5 日程 日程第 1 議案第 4 号 あきる野市特別支援教育推進計画（第 4 次計画）の策定について
日程第 2 教育長及び教育委員報告
- 6 出席委員 教 育 長 丹 治 充
教育長職務代理者 小 西 フミ子
委 員 坂 谷 充 孝
委 員 岡 部 秀 敏
委 員 田 島 弘 之
- 7 欠席委員 なし
- 8 事務局出席者 教 育 部 長 渡 邊 浩 二
指 導 担 当 部 長 三 品 孝 之
生涯学習担当部長 遠 藤 文 寛
教 育 総 務 課 長 木 村 紋 子
教育総務担当課長 石 川 尚 昭
教育施設担当課長 岩 崎 徹
学校給食センター建設準備担当課長 和 田 達 也
学 校 給 食 課 長 森 田 速 人
指 導 担 当 課 長 佐 藤 宗 一 郎
生涯学習推進課長 沖 倉 英 基
スポーツ推進課長 一 瀬 秀 和
図 書 館 長 山 根 悟
指 導 主 事 宇 佐 美 拓 郎
指 導 主 事 近 藤 壮 一 郎
- 9 事務局欠席者 なし

開会宣言 午後 2 時 0 0 分

教育長（丹治 充君）

皆さん、こんにちは。今日は足元の悪い中、教育委員の皆様方にはご参会いただきましてありがとうございます。

それでは、ただいまからあきる野市教育委員会 2 月定例会を開催いたします。

本日は、教育委員全員が出席しており、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項に規定する定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

事務局は、全員が出席しております。

それでは、議事日程に従って会議を進めてまいります。

議事録署名委員については、小西委員と田島委員を指名します。

続きまして、議事に入ります。

日程第 1 議案第 4 号 あきる野市特別支援教育推進計画（第 4 次計画）の策定についてを上程します。

それでは、説明を指導担当部長にお願いします。

指導担当部長（三品孝之君）

議案第 4 号 あきる野市特別支援教育推進計画（第 4 次計画）の策定についてご説明いたします。

本案につきましては、令和 5 年 1 0 月 2 5 日の教育委員会定例会で報告した内容から修正を加えました最終案となります。令和 5 年 1 1 月 9 日の特別支援教育検討委員会での協議、令和 5 年 1 2 月 1 4 日の福祉文教委員会での報告、令和 5 年 1 2 月 1 5 日から令和 6 年 1 月 1 0 日までのパブリックコメントを経て、改めて整理、調整したものを最終案として本日上程させていただきます。

詳細につきましては、指導担当課長から説明をいたします。

教育長（丹治 充君）

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

それでは、説明させていただきます。

令和 5 年 1 0 月 2 5 日の教育委員会定例会で報告させていただきました本計画案から皆様にご指摘いただいた点について文言等を修正させていただきましたが、大きな変更はございませんので、令和 5 年 1 2 月 1 4 日に行われました福祉文教委員会とパブリックコメントでいただいた質問及び意見の概要について報告させていただきます。

まず、福祉文教委員会の報告でございます。本計画におけるユニバーサルデザインの位置づけや若手教員育成研修における特別支援教育について質問いただきました。ユニバーサルデザインについては、本計画の 3 1 ページ、(3) に位置付け、全ての子どもがかけがえのない存在であると受け止め、個に応じた指導や支援を行ってまいります。

若手教員の研修につきましては、1 年次及び 2 年次の教員は都立あきる野学園を訪問し、特別支援学校の支援や指導の実際について実地研修を通して学ぶ機会を設けております。3 年次の教員につきましては、1、2 年次で学んだ理論等を実際に自身の授業実践や学級

経営に生かすとともに、市教職員研修センターの指導員が各校を巡回して、若手教員の授業や学級経営について指導助言を行うなどして教員の資質能力の向上に努めております。

次に、パブリックコメントについて報告いたします。1名の方から4件の意見をいただきました。報告としましては、関係諸機関との連携の充実や保護者、市民への啓発活動などについてご意見がありました。幼稚園、保育園、小学校が適宜情報交換を行い、共通の課題に取り組んでいること、教育フォーラムや特別支援教育研修会等を通して啓発活動を行っていることなど、今後ホームページにて市としての取組や考えをお示しいたします。

最後に、今後の策定までのスケジュールになりますが、この後、内容や表記等を改めて確認し、必要に応じて修正、調整した上で、令和6年3月18日の経営会議におきまして報告した後、令和6年3月21日の議員全員協議会にて報告する予定でございます。また、令和6年4月1日からの施行を考えております。

説明は以上となります。ご審議いただきますよう、よろしくお願いいたします。

教育長（丹治 充君）

説明が終わりました。

これから質疑に入りたいと思います。何か質問などがありますか。

岡部委員。

委員（岡部秀敏君）

私からは要望です。

本当に各部、市内でいろいろ連携されてこの計画が作成されたものと思います。また、いろいろな文書や条例などとの関連も図られてきているなどと思いますので、先ほど説明にもありましたけれども、さらに内容、表記等について検討していただいて、作成をお願いしたいと思っております。

私からの要望は以上です。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございました。

そのほかご質問等ありましたらお願いいたします。

教育長職務代理者。

教育長職務代理者（小西フミ子君）

私からも要望になりますが、ステップ、相談支援のことについてです。障がいのある子どもが20歳になったときに年金の申請をしなければいけないのですが、そのときに幼少のときからの経過を書く欄があるんですが、とても細かいのです。そのときにこのステップがとても役立つと思うのですが、お母さんによっては、どこにしまっちゃったか分からないとか、保管ができていなくて、20歳になって慌ててしまうという方が障がい者の親の会の中でも多かったです。市のほうでそういうデータをもし取っておいてくださるのであれば、20歳になったときに開示していただけたらありがたいなと思うし、その前に親御さんたちに、これ大事ですよ、そのときに使いますよということを伝えていただきたいと思います。

以上です。

教育長（丹治 充君）

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

データにつきましては、関係課がございますので、関係課と確認の上、検討したいと思います。

教育長（丹治 充君）

よろしいですか。そのほかございますでしょうか。

田島委員。

委員（田島弘之君）

要望というか、機会があればということでお願いになります。14ページに設置状況の記載があつて、表があります。例えば下から3段目、東中学校の知的障害の在籍生徒数ですが、人数が徐々に増えていて、令和4年度は43人ということで令和元年度と比べると1.5倍以上になります。この辺りがどういった内容で増えたのか、分析等、もししていることがありましたら教えていただければと思います。東中学校は、確かに大規模校ではあるのですが、特別支援学級については市内全域から集まってきているはずなので、ほかの学校は種別を問わず大体横ばいの傾向の中、東中だけ増えているという、この辺のことを指導室のほうで分析等する機会があればお願いしたいと思います。

教育長（丹治 充君）

指導室のほうで今後精査して示していただきたいということですが、いかがですか。

指導担当課長。

指導担当課長（佐藤宗一郎君）

在籍の人数の推移等につきまして分析等を行う中で、その特徴や要因等が分かるものに関しましては、また教育委員の皆様にお示ししたいと思います。

教育長（丹治 充君）

よろしいですか。そのほかいかがでしょうか。

教育長職務代理者。

教育長職務代理者（小西フミ子君）

29ページの（10）、医療的ケアを必要とする未就学児への支援の充実についてです。これは障害を持っている、例えば酸素吸入などのいろいろな管をつけている子が入ってくる可能性があるかと思います。少し具合が悪くなったからといって、上代継診療所にぱつと連れていくだけがいいというわけではなくて、やはり横のつながりと、それから救命センターを持っている病院とも常に連絡を取り合っておいていただきたいなということがあります。急に救急車で運ばれていっても、受け入れてもらえないことがあります。障害によっては、本人が何も言えないので、周りが気づかなければいけないという一刻を争うようなときもありますので、その辺のことも考え、将来的な横のつながりを本当に密に、言いやすい関係で、いい関係をつくっておいてほしいというのはとても思いますので、よろしくお願いします。

教育長（丹治 充君）

よろしいですか。そのほかいかがでしょうか。

《なし》

教育長（丹治 充君）

質問がないようですので、質疑を終了いたします。

日程第1 議案第4号 あきる野市特別支援教育推進計画（第4次計画）の策定については、原案のとおり承認することに異議はございませんか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。

日程第1 議案第4号 あきる野市特別支援教育推進計画（第4次計画）の策定については、原案のとおり承認されました。

続きまして、教育長及び教育委員報告です。

それでは、私のほうから報告いたします。

2月17日に小学生のドッジボール大会が久々に開催されました。今年は、全小学校10校、参加した学年は2年生、3年生の2学年でありました。2年生は、インフルエンザのために南秋留小学校が急遽不参加ということで、9校が参加しました。3年生は、全10校が参加しましたが、同じくインフルエンザのために五日市小学校の2チームが不参加となりました。各学校の小学生は計約440名、そして管理職をはじめ教職員と各学校のPTAの皆様の応援、そして保護者も合わせると、約600名が体育館に集まりました。おかげさまで大変盛況な大会となりました。2年生の優勝は、女子が一の谷小学校、男子が増戸小学校、そして3年生は、女子が一の谷小学校、男子が草花小学校でした。

今回の大会を見ていて感心したのは、子どもたちのために、地区青少年委員の皆様、あるいは青少年健全育成地区委員会の方々に早朝から遅くまでご尽力をいただいていたことです。本当に頭が下がる思いでございます。

2つ目として、17日の午後に上代継診療所20周年シンポジウムが開催されました。特別支援教育についてのパネルディスカッションが行われたり、今現在、本市のほうで進めておりますけれども、大変様々な観点からお話しいただきましたので、今後市の特別支援教育にも十分に生かされればと思っております。今回テーマとなりましたのは、連携、そして協働にも視点を当てたお話がなされました。冊子も頂戴しましたので、場合によっては委員の皆様には回覧でご覧いただきたいなと思っております。

私からは、かいつまんで2点ほどお話しさせていただきました。

そのほか委員の皆様から何かご報告ありましたらお願いいたします。

よろしいですか。

《なし》

教育長（丹治 充君）

それでは、ないようですので、これで教育長及び教育委員の報告は終了させていただきます。

最後に、事務局から今後の日程についてご案内をお願いいたします。

教育総務担当課長。

教育総務担当課長（石川尚昭君）

それでは、今後の日程等についてご案内をさせていただきます。

まず初めに、2月29日木曜日、東京都市町村教育委員会連合会第2回研修会が東京自治会館にて開催をされます。ご出席いただけます委員の皆様方におかれましては、どうぞよろしくお願いいたします。

次に、3月19日火曜日、中学校の卒業式が予定されております。こちらもよろしくお願いいたします。

最後になりますが、次回3月の定例会でございます。3月19日火曜日、通常より30分後ろ倒しとなりますが、午後2時30分からここ505会議室で開催をいたします。

私からの案内は以上でございます。

教育長（丹治 充君）

そのほかありませんか。

《なし》

教育長（丹治 充君）

以上をもちましてあきる野市教育委員会2月定例会を終了いたします。

閉会宣言 午後2時18分